英語E　第10回

K19093　福本光重

過去20年ほどの間に、カラオケはアメリカで非常に人気があり、カラオケ（ほとんどのアメリカ人はそれを「ケリオキ」と発音します）は、アメリカ中のバーやレストランの通常の部分となっています。しかし、日本式の「カラオケボックス」はまだ流行っていません。歌への愛情は両国のカラオケの中心にあります。そして、日本とアメリカの両方で、音楽の種類と新旧の曲が混在しています。しかし、ここで類似点が停止します。日本とは異なり、アメリカでは、カラオケはたいてい真剣に受け止められます。たとえば、典型的なカラオケの夜では、歌い手はお気に入りの歌手に扮したり、派手な衣装やメイクを着飾ります。多くは「セミプロ」で、いつか「本物の」歌手になることを望んでいます。また、アメリカのカラオケは通常、広い部屋やホールで行われます。歌手は、20人、50人、または100人の前で特別なステージで演奏します。たくさんの人が歌うのを待っているので、あなたの番になるまでには永遠にかかります。ほとんどの場合、私たちは1曲しか歌えません。実際、アメリカでは、カラオケは歌うよりも聞くほうが好きです。日本では、ほとんどの人がカラオケを歌ってストレスを解消し、蒸気を放つ。一部の人々はそれを真剣に受け止めています（そして彼ら自身）が、カラオケは主にリラックスの形です。数人の友人、クラスメート、または同僚が集まり、プライベートカラオケボックスを借りて、歌ったり、食べたり飲んだりできます。 誰もが、良い歌手でも悪い歌手でも、楽しい時間を過ごします。